

花巻地区かわまちづくり計画（申請書案）

令和6年9月30日
第2回協議会



目 次

様式1	かわまちづくりの登録について（申請）	2
様式2	市町村及び河川の概要	3
1.	市町村の概要	3
2.	河川の概要	5
①	これまで実施済みの関連施策	5
②	市民や民間事業者による河川利活用状況	9
3.	かわまちづくりの方針	14
①	地域における課題・必要性	14
②	市町村の地域計画や沿川地域のまちづくりの中での河川の位置づけ	16
③	地域活性化や賑わいあるまちづくりに対する市町村や民間事業者の考え方	17
④	地域活性化や賑わいあるまちづくりに資する定量的目標	19
4.	推進体制・取組内容	19
①	協議会・運営組織等の体制（図）	19
②	地域活性化や賑わいあるまちづくりに資する多様な関係者との連携・取組内容（表）	20
5.	安全な河川利用に向けた取組	21
6.	都市・地域再生等利用区域の指定に関する取組	21
7.	生物の生息・生育・繁殖の場の保全・創出に関する取組	21
様式3	ソフト施策の個別施策計画書	22
1.	河川名	22
2.	施策の実施範囲	22
3.	提案事業の概要	22
	（参考）位置図（ソフト事業）	24
様式4	ハード施策の個別整備計画書	25
1.	河川名	25
2.	整備範囲	25
3.	整備内容	26
4.	整備の実現方策	31
5.	多自然型川づくりに関する事項	31
6.	その他特筆すべき事項	31
様式5	維持管理計画書	32
1.	継続的な有効利用に関する計画	32
2.	維持管理計画	32
様式6	上申書（地方整備局長等）	未
参考1	市町村内で実施された同種の河川整備事業	未
参考2	関連するまちづくりに関する計画の概要	未

<様式1>

(番号)

令和〇年〇月〇日

(地方整備局長経由)

国土交通省 水管理・国土保全局長 殿

花巻市 市長 上田 東一

「かわまちづくり」計画の登録について(申請)

「かわまちづくり」支援制度実施要綱第7の規定に基づき、下記のかわまちづくり計画について申請いたします。

記

名 称: 花巻地区かわまちづくり計画

推進主体: 花巻市・(仮称)花巻地区かわまちづくり推進協議会

以上

市町村及び河川の概要

1.市町村等の概要			
① 都道府県名	岩手 県		
② 市町村名	花巻 市		
③ 人口	90,341人	人	(令和6年6月時点)
④ 面積	908.39 km ²		

〔市の特色〕

- 花巻市は岩手県のほぼ中央に位置し、総面積は908.39km²、西に奥羽山脈、東には北上高地の山並みが連なる肥沃な北上平野に位置します。北東部には標高1,917メートルで、北上高地の最高峰の早池峰山がそびえます。国定公園であるほか高山植物の宝庫として知られ、全国から登山客が訪れます。
- 市の中央を北上川が流れ、東西から稗貫川(ひえぬきがわ)、猿ヶ石川(さるがいしかわ)、豊沢川(とよさわかわ)等の支流が合流しており渓流釣りの絶好のポイントとなっています。
- 市内には岩手県内唯一の空港である花巻空港があり、東北新幹線新花巻駅や東北自動車道、東北横断自動車道などの高速交通網が整備されるなど、北東北の高速交通網の結節点となっています。
- また、宮沢賢治や萬鉄五郎などの世界的に知られる先人を輩出するとともに、早池峰神楽や鹿踊りなどの郷土芸能、日本三大杜氏のひとつ南部杜氏、さき織り、ホームスパン(紡毛織物)等の優れた技術が多く伝えられています。
- 市の西部には、奥羽山脈の渓谷沿いに湧き出る花巻温泉郷があり、周辺は県立自然公園に指定され、宮沢賢治の関連資源と並んで花巻の観光を支えています。花巻市は観光客の年間入込数が200万人を超える観光都市(イベント入込を含む)ですが、コロナ禍によって半減しましたが、令和5(2023)年度には、ほぼコロナウイルス感染症が流行する以前の水準に戻ってきています。

花巻市内の主要な観光施設の入込者数の推移

観光地点等名	新型コロナウイルス感染症流行						
	H29	H30	R1	R2	R3	R4	R5
花巻温泉郷	1,030,417	976,561	1,005,314	697,478	743,698	856,377	1,001,263
宮沢賢治記念館	116,915	111,041	126,147	57,551	46,388	81,029	110,125
宮沢賢治イーハトーブ館	26,236	24,930	28,904	16,082	13,179	23,268	30,207
宮沢賢治童話村	96,410	97,840	117,835	61,514	53,750	87,377	102,070
高村光太郎記念館	13,587	14,239	10,683	6,291	4,088	8,396	8,604
花巻新渡戸記念館	13,349	12,398	12,852	5,207	5,098	6,928	8,920
花巻市博物館	14,228	17,261	19,060	7,696	11,782	11,721	33,565
花巻広域公園	87,843	87,350	84,891	78,594	84,553	81,436	62,318
鉛スキー場	9,750	11,626	7,868	5,630	9,853	12,518	11,844
石鳥谷アイスアリーナ	18,153	16,714	15,849	9,226	6,422	6,488	8,979
盛岡南ゴルフ倶楽部	31,728	28,612	30,270	31,077	35,174	38,096	38,832
酒匠館	39,603	47,748	48,322	30,823	23,580	30,604	56,685
「早池峰と賢治」の展示館	7,250	6,889	7,472	3,504	1,746	3,143	5,456
ワインシャトー大迫	44,186	47,470	38,644	21,411	16,424	16,730	18,837
萬鉄五郎記念美術館	12,298	16,987	16,900	2,988	6,927	12,487	8,702
東和B & G 海洋センター	5,645	13,169	9,588	3,664	2,953	6,396	5,547
	1,567,598	1,530,835	1,580,599	1,038,736	1,065,615	1,282,994	1,511,954

出典：花巻市統計書（平成30年版～令和6年版）



花巻市中心部・北上川沿線の主要な資源・施設

2.河川の概要

① これまで実施済みの関連施策

〔北上川河川敷〕

- 北上川右岸河川敷の朝日橋の上流～下流の区間を市が占用して北上川河川敷としています。
- 都市公園としての位置づけはなく、草刈りなどの管理を原則利用者が行うこととしています。
- 花火ファンタジー(花火大会)などの大きなイベントの会場となっています。

実施場所： 北上川水系北上川 里川口町地区

施策目的： 河川利用の推進

事業期間： H22年～(占用継続)

登録年度： H22年登録

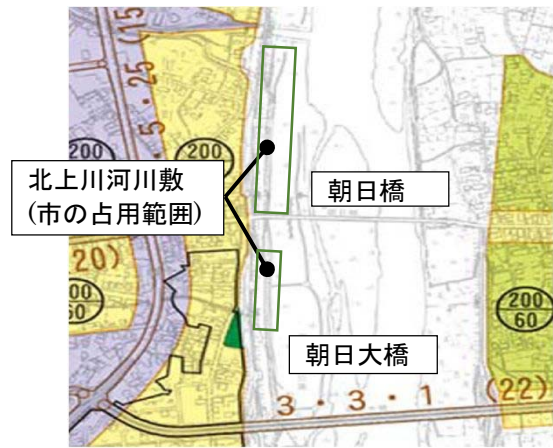
事業主体： 花巻市

整備内容： 河川敷の占用

関連URL：



北上川河川敷



右岸河川敷を市が占用

〔桜つつみ〕

実施場所： 北上川水系北上川 上小舟渡周辺地区

施策目的： 河川利用の推進

事業期間： H2年～H10年

登録年度： H2年登録

事業主体： 花巻市

整備内容： 桜つつみモデル事業として河川管理者と花巻市の協働により、北上川右岸にはイギリス海岸をスタート地点に1.2kmに渡り遊歩道と桜並木が整備されています。

関連URL： <https://www.thr.mlit.go.jp/bumon/b00037/k00290/river-hp/kasen/forefront/zimoto/sakura/0001.html>



北上川桜つつみ

〔北上花巻温泉サイクリングロード(岩手県道501号北上花巻温泉自転車道線)〕

実施場所： 花巻温泉～北上展勝地(北上川水系北上川沿いも通過)

施策目的： 河川利用の推進

事業期間： S48年～S54年

登録年度： S54年登録

事業主体： 花巻市

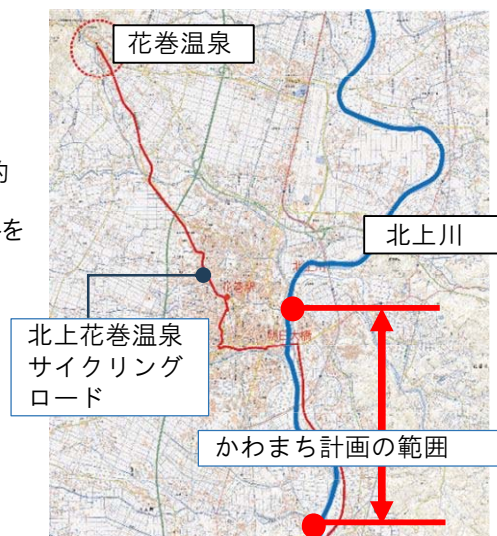
整備内容： 岩手県が管理する、北上市から花巻温泉までの約26kmの自転車道です。かつての花巻電鉄の軌道跡や北上川の堤防道路を活用している区間などがあります。

関連URL： <https://iwatetabi.jp/activities/6703/>



北上花巻温泉サイクリングロード

出典：いわての旅HP(岩手県観光ポータルサイト)



北上花巻温泉サイクリングロードのルート

〔花巻水辺プラザ〕

実施場所： 北上川水系・北上川瀬川 小舟渡地区

施策目的： 河川利用の推進 河川教育

事業期間： H11年

登録年度： H13年登録

事業主体： 花巻市

水辺プラザの整備は、市町村にある水辺の魅力を最大限に引き出す整備により、そこを訪れたいくなるような、地域交流の拠点となる「にぎわいある水辺」を創出するものとして実施されています。

整備内容： 花巻市では、河川管理者と花巻市の協働により「花巻水辺プラザ」が整備され、平成13年に登録されています。

花巻水辺プラザでは、イギリス海岸を中心に多くの人たちの憩いや交流の場とするために、花巻市の公園や桜づつみを結ぶ水辺の散策路や坂路、階段、船着場、トイレ等を設置しました。

関連URL： <https://www.thr.mlit.go.jp/kasen/plaza/kasenkankyouseibi/jigyo/501/501.htm>



花巻水辺プラザ案内図

水辺プラザの瀬川には小舟渡橋より下流に階段護岸が左岸、右岸に整備されています。自然石張りとなっていますが、基礎に近いステップが陥没したり、湾曲したりして老朽化が目立ちます。



陥没したステップ（右岸）



上段のステップはコンクリートで改修。下段のステップは湾曲している（左岸）



階段護岸の位置

〔ウォーキングトレイル事業〕

実施場所： 北上川水系北上川・豊沢川 花巻市中心部

施策目的： その他

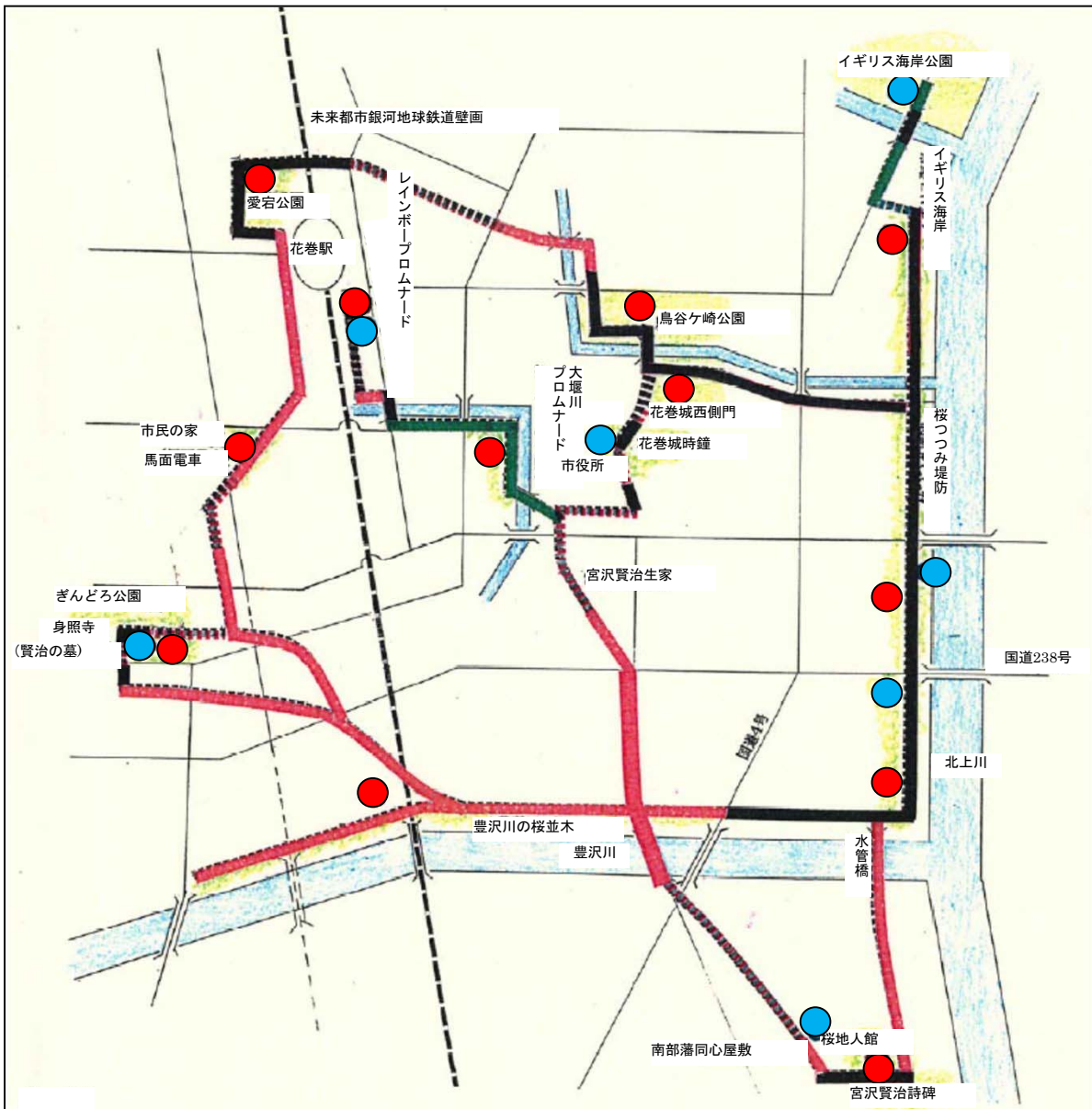
事業期間： H8年～H19年

登録年度： H8年登録

事業主体： 花巻市

整備内容： 「賢治さんと歩く心象ロード」をキャッチフレーズにウォーキングトレイルを整備しました。具体的には歩行者専用道、歩車共存道、歩道を整備して、歩行者道路のネットワークをつなぎ、案内サイン、ベンチやパーゴラなどの休憩施設、トイレ等を整備しました。

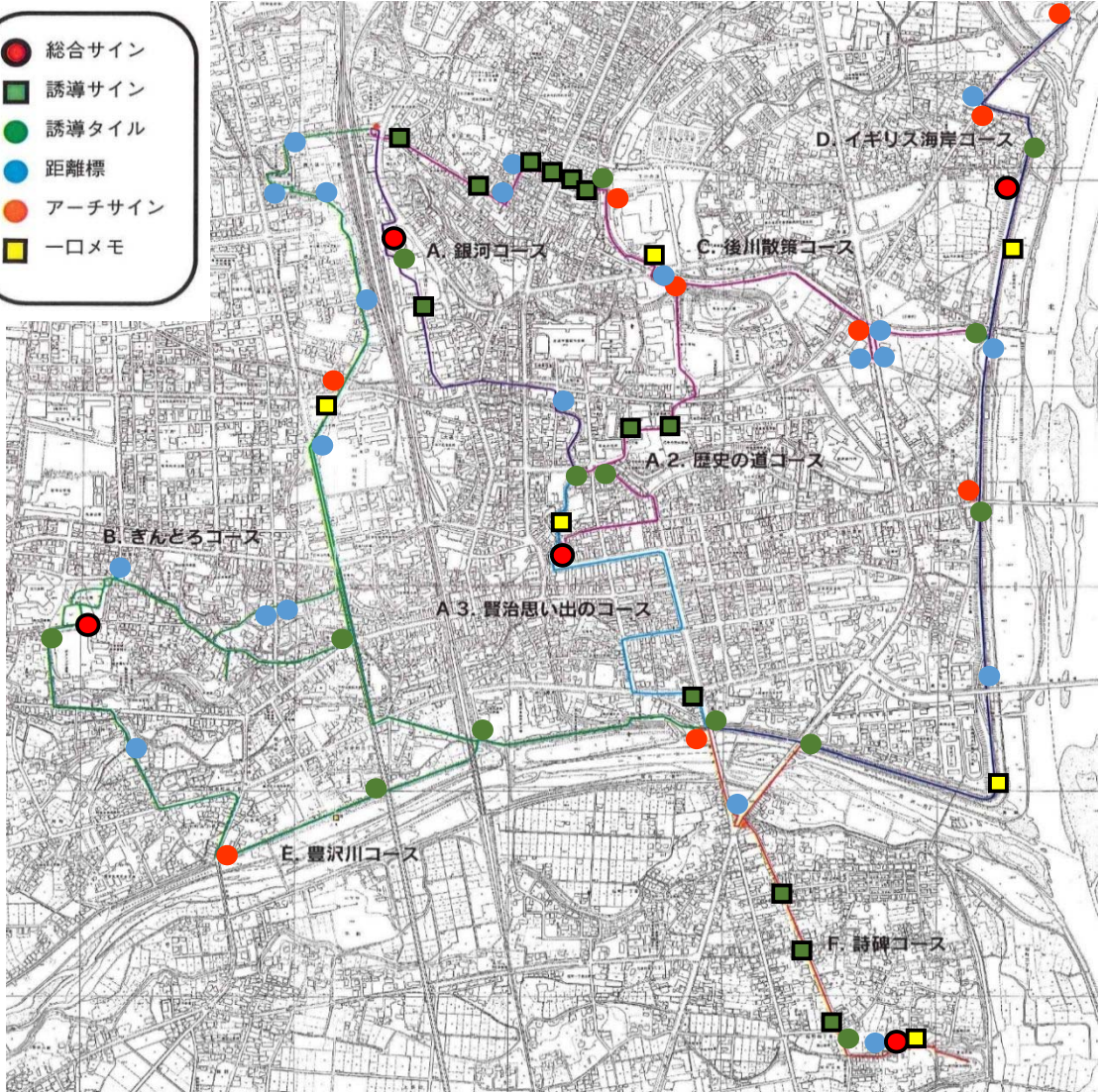
関連URL： <https://www.thr.mlit.go.jp/road/sesaku/dourohojo/03/22/22.htm>



凡例	歩行者専用道	整備済	黒	休憩施設
	歩車共存道	未整備区間	赤	駐車場
	歩道	他事業関連	緑	公園緑地

ウォーキングトレイル事業計画図

-  総合サイン
-  誘導サイン
-  誘導タイル
-  距離標
-  アーチサイン
-  一口メモ



コースルート・誘導サイン、案内板配置図



ベンチ



休憩施設



心象ロードの名称を記載したアーチサイン

② 市民や民間事業者による河川利活用状況

〔一般市民参加型イベント:花火ファンタジー(花火大会)〕

- 宮沢賢治の精神を次代の子供たちに伝えることを願い始まった夏のイベント「イーハトーブフォーラム」の一環として、イーハトーブフォーラム実行委員会主催の花火ファンタジー(花火大会)が朝日橋～朝日大橋間の右岸河川敷で中洲を打ち上げ場所として開催されています。北上川河川敷の堤防と高水敷を観覧席として利用しており、一部を有料席として運営費に宛てています。
- 令和2(2020)年、令和3(2021)年はコロナウイルス感染症の流行拡大により中止となりましたが、2023年より再開されています。



「イーハトーブフォーラム in HANAMAKI 2022」の「花火ファンタジー(花火大会)」の様子

出典：左) 東北のまつりポータルサイト(東北六県商工会議所連合会が運営)、右) 花巻市

〔愛好家参加型イベント:デコトラ撮影会〕

県内のトラック愛好家が集まって、デコレーショントラックの撮影会が朝日橋～朝日大橋間の右岸河川敷で開催されています。愛好家団体の「飛勢會(とばせかい)」が主催し、2015年～17年、19年、22年の夏に実施しています。



デコトラ大会の様子(北上川河川敷)

出典：岩手日日新聞(2019年7月15日)

〔消防演習〕

市消防本部の主催で毎年開催されており、朝日橋～朝日大橋間の右岸河川敷で纏振りやカラー放水等の訓練が披露されます。



消防演習の様子(北上川河川敷)

出典：花巻市

〔市民の個人的活用〕

- ・通年での散歩、ランニング、犬の散歩
 - ・春の桜の時期の散策
 - ・冬の河川敷でのクロスカントリースキー
 - ・冬の河川敷での凧揚げ
 - ・冬の堤防法面でのそり遊び
- などがあります。



北上川桜づつみ

出典：花巻市

〔人々と北上川の関わり〕

- かつては流域で生産された米を舟運により石巻から江戸に運んでいましたが、現代ではそうした舟運は利用されなくなっています。
- 花巻地区での現在の水辺の利用としては、花巻スポーツランドが動力船やカヌーを使って水上レクリエーション体験を提供しています。また、堤防の遊歩道における散歩や犬の散歩、ジョギングといった日常利用、桜づつみにおける花見、北上川河川敷における花火ファンタジー(花火大会)などのイベント、支流の溪流における釣りなどが挙げられます。

〔民間事業者によるレクリエーション活用:水上および河川敷でのレクリエーション〕

- 任意団体「北上川フィールドドライブクラブ」が花巻スポーツランドを拠点として様々な体験を提供しています。北上川でのカヌー・ボートを使った川下り、十二丁目沼でのカヌー・ボート体験、河川敷でのトレーラーを使ったフィールド探索などを体験することができます。修学旅行団体など市外からの利用者が多く、SNSで情報を得た外国人が来訪することもあります。



泥岩層の観察(北上川・猿ヶ石川合流部)



カヌー・ボート体験(十二丁目沼)

出典:花巻市



「かっぱ天国」入水スタート(水辺プラザ船着場)

出典:岩手河川国道事務所



「かっぱ天国」川流れ体験(水辺プラザ船着場周辺)

出典:岩手河川国道事務所



三輪バギー&ミニバイク体験
(花巻スポーツランド周辺)

出典:花巻市



トレーラーを使ったフィールド探索
(花巻スポーツランド周辺)

出典:花巻市



ソリによる雪上体験
(花巻スポーツランド周辺)

出典:岩手河川国道事務所



三輪バギーによる雪上体験
(花巻スポーツランド周辺)

出典:岩手河川国道事務所

〔宮沢賢治関連の活用〕

＜イギリス海岸＞

- 宮沢賢治は、北上川西岸に青白い凝灰岩の泥岩が川に沿って広く露出していたため、そこに立っていると「イギリスあたりの白亜の海岸を歩いているような気がするのでは」と作品に記しており、「イギリス海岸」と名付けました。現在のイギリス海岸は、ダムによって水位が上がリ、また河床が低下したことにより、平時は泥岩層を見ることができません。この泥岩層は、この近辺に広く存在しており、支流の猿ヶ石川に入ると水位が低いために泥岩層を見ることができます。
- 国の名勝に指定されている「イーハトーブの風景地」の一つであるイギリス海岸を中心とした花巻水辺プラザでは、市民団体「ドーバーファーム市民の会」が景観維持のため、花壇の整備や除草等のボランティア活動を行っています。宮沢賢治に関するパネル展や近くの畑で栽培した野菜の収穫祭などのイベントを開催し、地域住民や観光客が北上川に親しみを持ってもらうための活動を展開しています。



宮沢賢治に関するパネル展の様子（イギリス海岸）

出典：岩手河川国道事務所

＜イギリス海岸の水位低下による泥岩層出現の試み＞

- 花巻市上小舟渡周辺の北上川右岸に泥岩層（青白い凝灰質の泥岩の層）が川に沿って広く露出していたため、宮沢賢治が「イギリス海岸」と呼び、稗貫農学校（現、岩手県立花巻農業高等学校）教諭時代には、生徒と一緒にやってきて、水遊びや化石の採種をした場所として知られています。作品に「イギリスあたりの白亜の海岸を歩いているような気がする」と記しています。
- かつては頻繁に泥岩層が露出していましたが、上流のダム整備により北上川の水量が安定したことや河床が低下したこと等により、現在はなかなか見ることができなくなりました。
- そこで平成19(2007)年より、ダム管理者(国土交通省、岩手県)と発電事業者(岩手県、東北電力(株)、電源開発(株))と沿川自治体(花巻市)が協力して、発電で使う水を減らし、川の水位を調整して、賢治の命日である9月21日に泥岩層を露出させる試みを行っています。これまで、10回試みを実施し6回の出現に成功しています。

これまでの出現状況

H19	降雨による水位上昇のため中止
H20	実施したが出現せず
H21	出現成功
H22	実施したが出現せず
H23	降雨による水位上昇のため中止
H24	出現成功
H25	降雨による水位上昇のため中止
H26	出現成功
H27	降雨による水位上昇のため中止
H28	出現成功
H29	降雨による水位上昇のため中止
H30	一部出現
R元	出現成功
R2	実施したが出現せず
R3	新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止
R4	降雨による水位上昇のため中止
R5	出現成功



2016年(平成28年)

出典：「宮沢賢治がこよなく愛した北上川イギリス海岸」パンフレット（岩手河川国道事務所・花巻市）に一部加筆

イギリス海岸（水位を調整して泥岩層を出現させた）

<朝日橋及び朝日橋周辺>

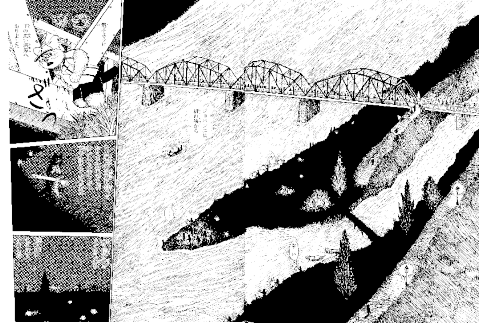
- イギリス海岸の下流に架かる朝日橋は、宮沢賢治が亡くなる1年前の1932年に開通し、当時周辺では珍しいワーレントラス橋であったことから、「銀河鉄道の夜」の中で描写した大きな橋のモデルとされています。また、付近の中州は、主人公が友人カムパネルラを捜索した場所のモデルとされています。

〔「銀河鉄道の夜」と朝日橋〕

銀河鉄道の夢からさめたジョバンニは、母親のために牛乳を受け取り家へ急ごうとします。「…みちは十文字になってその右手の方の通りのはずれにさっきカムパネルラたちのあかりを流しに行った川にかかった大きな橋のやぐらが夜のそらにぼんやり立ってみました。」という、この大きな橋のモデルは朝日橋で、昭和7年に完成しました。この文章は、賢治が最後に書いた部分に含まれますから、時期的に矛盾しませんし、工事は長くかかっていましたから賢治は工事中にも見ているでしょう。北上川にかかるこの橋はワーレントラス橋と言って、鉄骨でやぐらを組んだみたいな外観を持っています。かけかえ前の朝日橋が、欄干のついた昔ながらの木橋だったので、新橋の鉄骨のやぐらが特に目立っていたのです。

「ぼんやり立って」いたという表現に、ジョバンニの心にきざした不安感、悲劇の予感のようなものが感じられますね。橋に近づくにつれて、それは的中し、人だかりがみえ、人々は子供が水に落ちたと話しているのです。

ワーレントラスなどトラス橋といわれる三角形を組み合わせたやぐらのような橋は、ヨーロッパで生まれ世界中に広がりました。ジョバンニの街が欧米風なので、賢治はこの橋を物語に入れたのです。



漫画「銀河鉄道の夜」で描かれた朝日橋

出典：「銀河鉄道の夜」原作：宮沢賢治

作画：ますむらひろし 発行：風呂猫

出典：賢治メルヘンの街・花巻ガイドブック（花巻商工会議所）

<豊沢川>

- 朝日橋の下流で北上川に合流する豊沢川は、宮沢賢治が子どもの頃から格好の遊び場としており、童話「さいかち淵」や「風の又三郎」において原風景として描かれています

豊沢川 さいかち淵周辺

出典：IHAT00V 宮沢賢治・花巻市民の会



<下ノ畑>

- 北上川と豊沢川の合流部より下流には、賢治自耕の地とされる「下ノ畑」があります。下ノ畑は、長く荒地になっていましたが、2007年に市民団体「下の畑保存会」によって再生されました。



賢治自耕跡地「下ノ畑」は下の畑保存会によって維持管理されている



出典：花巻市

<羅須地人協会>

下ノ畑から少し内陸に入った所には、宮沢賢治が自炊し農民に農業技術や農業芸術論などを講義するために設立した私塾「羅須地人協会(らすちじんきょうかい)の跡地」があり、現在は雨二モマケズの詩碑が置かれています。羅須地人協会の建物は、花巻空港近くにある花巻農業高校に移築復元され、修学旅行生や学術研究者等を対象とした見学施設として高校と同窓会によって管理されています。入口の黒板に書かれている「下ノ畑ニ居リマス 賢治」の下ノ畑は上記のように、現在、元の位置に復元されています。



花巻農業高校に移築復元された羅須地人協会

出典：「花巻の旅」(一財)花巻観光協会HP

〔主な市民活動団体〕

市民活動団	活動内容
<p>北上川 フィールドラ イフクラブ (約25名)</p>	<p>花巻スポーツランドを拠点として手こぎボート、ラフティング、カヌーなど幅広く川遊びのメニューを有料で提供。水上アクティビティの他に、農泊体験、三輪バギー&ミニバイク体験、雪上ソリ体験なども提供している。</p>   <p>修学旅行や学校活動の受け入れ</p> <p>出典：花巻スポーツランドHP</p>
<p>ドーバー ファーム市 民の会 (約8名)</p>	<p>イギリス海岸近くの畑で農作物を育成・収穫している。花巻水辺プラザで花壇の整備や除草、また宮沢賢治に関するパネル展や育てた野菜の収穫祭などのイベントを開催し、地域住民や観光客が北上川に親しみを持ってもらうための活動を展開している。</p>   <p>イギリス海岸近くにある農園で活動</p> <p>収穫祭でふるまわれる芋の子汁</p> <p>出典：まきまき花巻（花巻市）</p>
<p>下の畑保 存会 (約10名)</p>	<p>賢治自耕地「下ノ畑」を再生し、作物や花を栽培している。案内板、賢治設計の花壇「涙ぐむ目」などを整備した。観光客の立ち寄り拠点となっており、大学研究室や修学旅行生にガイドを行うこともある。</p>   <p>スタッフと活動参加者</p> <p>花壇「涙ぐむ目」の花の苗植え</p> <p>出典：岩手県民交流センターHP（岩手県）</p>

3.かわまちづくりの方針

① 地域における課題、必要性

1)人気の高い水上アクティビティの利便性と魅力の向上

- 花巻スポーツランドにおいて、カヌーやボートによる遊覧など、北上川の魅力を活かした水上のアクティビティが人気を集めていますが、さらに利用性を向上させ魅力度を上げるために、発着地点や立ち寄り地点への船着場等の整備が必要です。
- 水上アクティビティの体験活動においては更衣室とシャワーが不可欠であるが十分な施設がなく大人数を受け入れるのが難しいことが課題となっています。
- 「花巻観光振興ビジョン」では、花巻温泉の魅力向上のために、これらの水上アクティビティと花巻温泉郷を結びつけて滞在時間を延ばすことを重点プロジェクトに位置付けており、水辺体験と温泉利用の活性化につなげることが必要です。



猿ヶ石川に泥岩層を見に行くため船着場のない銀河大橋から遊覧を開始

2)北上川河川敷の利用環境の充実

- 東北最大規模の花火ファンタジー(花火大会)が開催されており、堤防の傾斜を活かした観覧席の設置ニーズがあります。既存の階段護岸は幅員が限られるため、避難路と位置付けられており、幅の広い階段護岸の設置が必要です。
- 花火の打ち上げが中州で行われており、毎回仮設橋を設置する手間と費用が多いため、もぐり橋等の常設の橋の設置が課題となっています。
- 100台の消防車や大型車が集まる規模の消防演習が実施されていますが、車両の出入口となるスロープが1か所しかないため、消防関係者より大型車が通行できるスロープの増設について要望が出ています。
- 既存のスロープについて車両がすれ違えない、車と人が錯綜して危険があるため、安全対策を講じる必要があります。



花火ファンタジー（花火大会）

出典：東北のまつりHP

（東北六県商工会議所連合会が運営）

3)水辺プラザの階段護岸の老朽化

- 水辺プラザはイギリス海岸を見るために多くの観光客が訪れる場所となっています。しかし現状では日常的に泥岩層を見ることができるところがほとんどないため、代替となる見学場所を発掘する必要があります。
- 瀬川の右岸と左岸に階段護岸が整備されていますが、ステップが崩落したり、湾曲したりしているため再整備が必要です。



崩落している水辺プラザの階段護岸

出典：花巻市

4)日常的な利用の活性化

- 右岸堤防上には桜づつみとして、桜並木と遊歩道が整備されており散歩、犬の散歩、ランニング、サイクリングなどの日常利用がされています。しかし、北上川が中心市街地の東端に位置するため、多くの人でにぎわう状況とはなっておらず、より多くの人に利用されることが課題です。



北上川桜づつみ

出典：花巻市

5) 宮沢賢治ゆかりの資源の効果的な活用

- 宮沢賢治ゆかりの「イギリス海岸」は認知度が高く、多くの観光客が訪れる場所となっています。しかし、宮沢賢治の作品「銀河鉄道の夜」の舞台とされる朝日橋周辺や、再生された「宮沢賢治自耕地(下ノ畑)」などは認知度が十分ではないことが課題です。



「下ノ畑」で整備された宮沢賢治設計の花壇「涙ぐむ目」

出典：宮沢賢治自耕地「下の畑保存会10年の歩み」
(宮沢賢治自耕地「下の畑保存会」)

6) 「花のまち」としてのPR

- 「花巻観光振興ビジョン」では「花と地域資源活用プロジェクト」を重点プロジェクトに位置付けており、季節の花が楽しめる場所や時期の整理や、花巻の良さを感じられるスポットの周知・整備を行うとしています。
- 水辺プラザや下の畑では市民団体によって花壇の手入れなどが行われています。
- かわまちづくりにおいては北上川の堤防や河川敷への花壇等の整備を検討することが考えられます。



花巻水辺プラザで市民団体が管理している花壇

出典：岩手河川国道事務所

7) 花巻温泉郷と水辺の連携

- 花巻市観光計画では「花巻温泉郷」とラフティングなどの新しいアクティビティを結びつけて新たな観光需要を開拓することが位置付けられており、旅行商品の開発や広報・周知が課題となっています。
- また岩手県が管理する北上花巻温泉サイクリングロードは花巻温泉と北上川を結ぶルートとなっており、認知度を向上させ有効に活用することが望まれます。



北上花巻温泉サイクリングロード

出典：いわての旅HP
(岩手県観光ポータルサイト)

② 市町村の地域計画や沿線地域のまちづくりの中での河川の位置づけ

1)豊かな水と緑の自然環境や水質・景観等を保全すべき河川

- 奥羽山脈や北上高地などの山々や北上川などの、本市を形づくる骨格となっている緑については、適切な保全を図ります。(花巻市都市計画マスタープラン(H22策定、R4年一部改定)。P19 11行目)
- 北上川など河川沿いの豊かな河川環境の保全、橋梁など構造物のデザインの配慮に努め、自然景観と構造物の調和のとれた河川景観の形成を図ります。〔花巻市都市計画マスタープラン(H22策定、R4年一部改定) P25 13行目〕
- 生物の生息環境や自然景観の保全、親水性の向上などに配慮した良好な河川景観の形成に努めます。〔花巻市都市計画マスタープラン(H22策定、R4年一部改定) P25 15行目〕
- 北上川とその支流の河川緑地の保全を図り、市街地内の河川沿いの歩行者空間の魅力向上を図ります。〔花巻市都市計画マスタープラン(H22策定、R4年一部改定) P34 4行目〕
- 河川沿いの豊かな河川環境の保全、橋梁など構造物のデザインに配慮するとともに、市街地においては親水空間の設置を促進するなど、良好な河川景観の形成に努めます。〔花巻市都市計画マスタープラン(H22策定、R4年一部改定) P34 16行目〕
- 市民参加による一斉清掃の実施や地域の団体への委託による河川清掃を継続します。〔第3次花巻市環境基本計画(R6年策定) P4-16 20行目〕

2)安全安心の都市づくりのために防災の強化を図るべき河川

- 水害防止のため、北上川をはじめとする河川の築堤や改修を促進します。〔花巻市都市計画マスタープラン(H22策定、R4年一部改定) P34 26行目〕

3)水辺のアクティビティ等の体験観光を花巻温泉郷に結び付けようとしている

- ラフティングなどの自然体験、農業体験、健康づくり体験、宮沢賢治をはじめとする先人を学ぶツアー、雪に関連する体験プログラム等、地域資源を生かした各種のプログラムを創出し、温泉滞在と組み合わせることで魅力を向上させていく。〔花巻観光振興ビジョン(H2策定) P15 14行目〕
- 体験型観光と花巻温泉郷等への宿泊を組み合わせた滞在型メニューの整備〔第2次花巻市まちづくり総合計画 前期アクションプラン(H6策定) P52 10行目〕

4)北上川は市街地の端部にあるという認識

- 花巻地区中心部においては、都市機能誘導区域が北上川沿川には届いておらず、中心市街地と水辺との関係がやや弱い状況となっている。〔花巻市立地適正化計画(R2策定) 参考P37・43居住誘導区域図・都市機能誘導区域図〕

5) 河川空間の積極的な活用はこれまで計画されてこなかったが、「かわまちづくり」をきっかけとして北上川の活用に目が向けられつつある

- いずれの計画においても河川や河川周辺の積極的な活用についてはほとんどふれられておらず、これまで河川空間の活用にあまり目が向いていなかったといえる(各種計画)
- (仮称)北上川 活用まちづくり事業(かわまちづくり事業)において「北上川活用に関する調査、検討」が位置付けられている。〔第2次花巻市まちづくり総合計画 前期アクションプラン(R6策定) P96 18行目〕

〔掲載URL〕 第2次花巻市まちづくり総合計画 前期アクションプラン (R6策定)
<https://www.city.hanamaki.iwate.jp/shisei/shisei/keikaku/1021821.html>
花巻市都市計画マスタープラン (H22策定、R4年一部改定)
<https://www.city.hanamaki.iwate.jp/shisei/shisei/keikaku/1002806/1004837.html>
花巻市立地適正化計画 (R2策定)
<https://www.city.hanamaki.iwate.jp/shisei/shisei/keikaku/1013016/index.html>
第3次花巻市環境基本計画 (R6年策定)
<https://www.city.hanamaki.iwate.jp/shisei/shisei/keikaku/1002782.html>
花巻観光振興ビジョン (H2策定)

③ 地域活性化や賑わいあるまちづくりに対する市町村や民間事業者の考え方

- 水辺とまちを結びつけることによる地域活性化計画はないことから、これまで実施済の関連施策、市民や民間事業者による河川の利活用状況、地域における課題・必要性、市町村の地域計画や沿川地域のまちづくりの中での河川の位置づけを踏まえて、花巻地区かわまちづくり計画の基本方針を次のように定めます。

〔花巻地区かわまちづくり基本方針〕

- 花巻地区かわまちづくりは、対象地の形状が北斗七星のように、花巻温泉郷がカシオペア座に見えることや、花巻市ゆかりの偉人、宮沢賢治が星を題材とした作品を数多く残していることから「北上川・北斗七星プロジェクト(7つの輝きづくり)」と称し、7つの基本方針を位置付けます。

〔テーマ〕「北上川・北斗7星プロジェクト（7つの輝きづくり）」

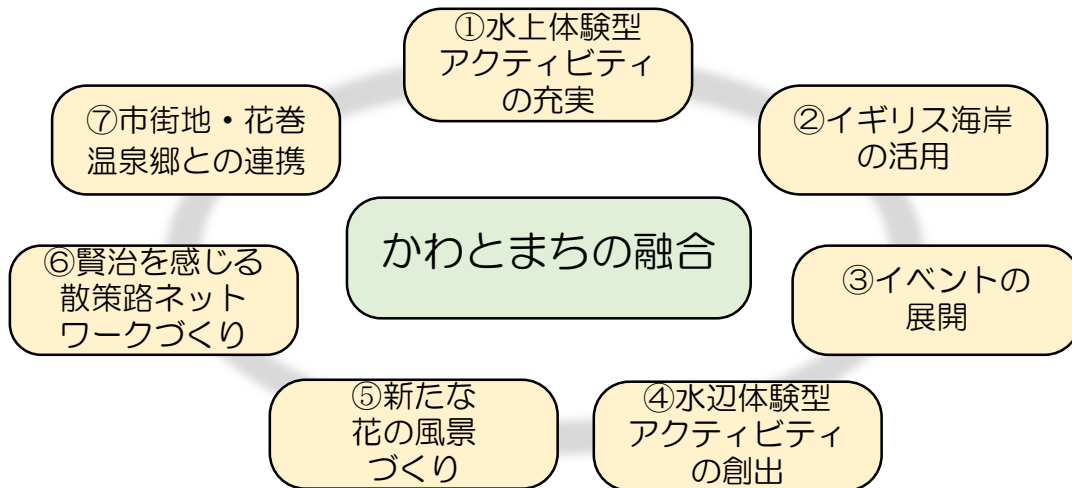
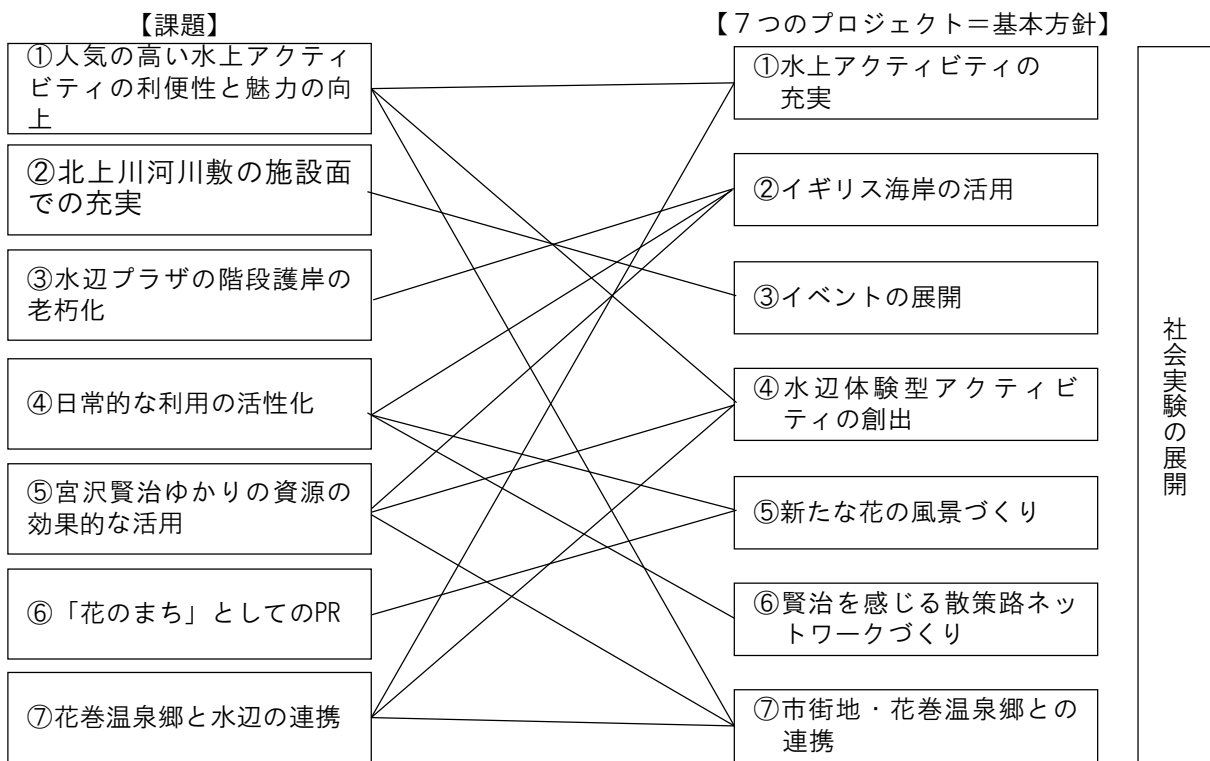
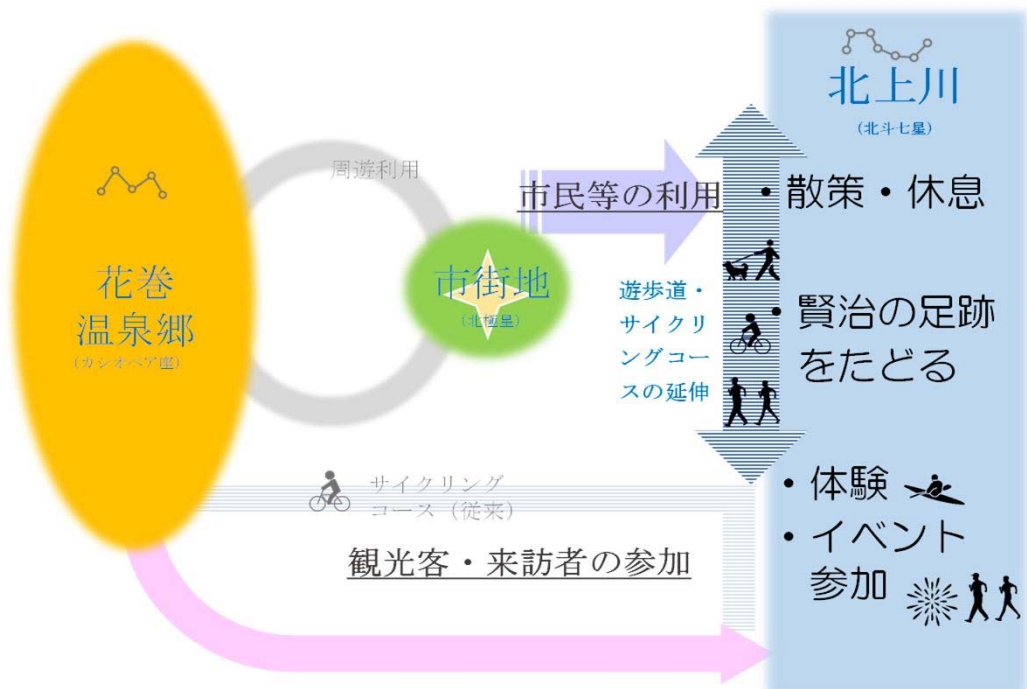
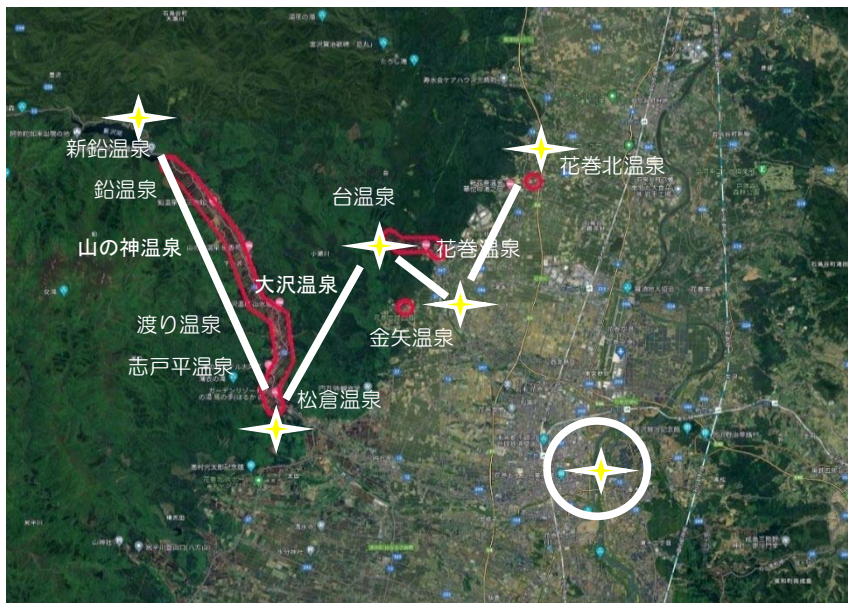


図 北上川・北斗7星プロジェクト（7つの輝きづくり）



七つの輝きと結ぶ市街地（北極星）・温泉街（カシオペア座）の事業推進イメージ



【カシオペア座】の見立て



【北斗七星】の見立て

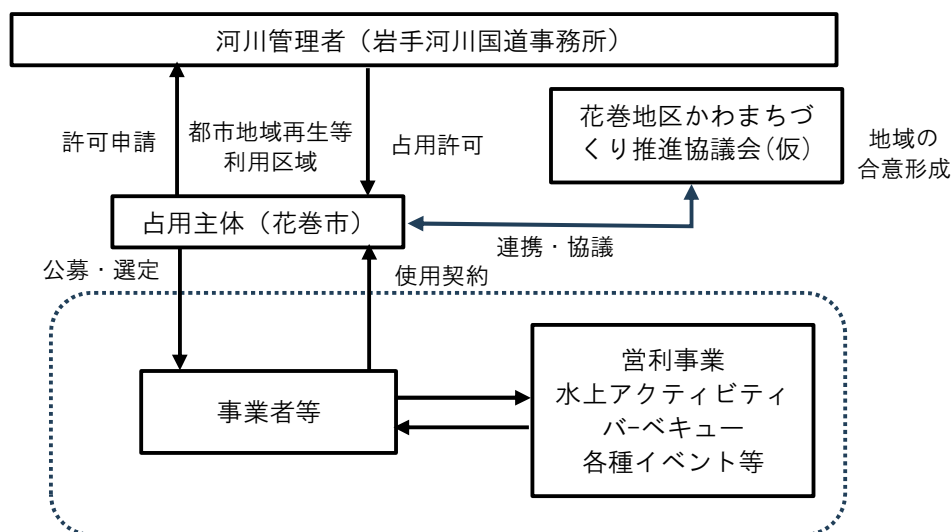
④ 地域活性化や賑わいあるまちづくりに資する定量的目標

指標	従前値	目標値	設定の考え方・想定方法等
①水上アクティビティ利用者数	約700人/年 (R4年)	1,000人/年 (R12年)	・現状は花巻スポーツランドの利用者数。 ・花巻スポーツランドの利用者数に新規事業者が現れた場合にその利用者数を加算する。
②北上川河川敷におけるイベント開催数	2回/年 (R4年)	5回/年 (R12年)	・北上川河川敷におけるイベント開催数。 ・現状のイベントは、花火ファンタジーと消防演習で活用されている程度。 ・社会実験等で公募をして、イベントを実施していく。
③花巻温泉郷と水上アクティビティを両方利用した利用者数	100人/年 (R4年)	200人/年 (R12年)	・花巻スポーツランドにおける利用者の中で、花巻温泉郷への宿泊者数。 ・花巻スポーツランドの利用者数に新規事業者が現れた場合にその利用者の中で花巻温泉郷を利用した宿泊者数を加算する。
④観光環状バスの利用者数	5.1万人 (R4年)	6万人/年 (R12年)	・環状観光バス利用者の利用者数。

4 .推進体制・取組内容

① 協議会、運営組織等の体制(図)

社会実験の公募等で民間事業者が収益事業を行う場合には次のような運営体制の構築を想定します。



② 地域活性化や賑わいあるまちづくりに資する多様な関係者との連携・取組内容(表)

- 「(仮)花巻地区かわまちづくり計画策定協議会」を組織し、計画素案を策定します。「(仮)花巻地区かわまちづくり計画策定ワーキング部会」では実際に活動を行う人を中心に組織して、実現可能なアイデアの提案や社会実験を担う組織とします。
- 計画策定後は計画策定協議会とワーキング部会のメンバーからなる「(仮)花巻地区かわまちづくり計画推進協議会」を組織します。

関係者との連携・調整の場となる組織と委員構成(計画策定組織)

名称	分野	団体名
(仮)花巻地区かわまちづくり 計画策定協議会	学識者	富士大学
	利活用	北上川フィールドライフクラブ、ミズベリング花巻
	商工・観光	花巻商工会議所、花巻青年会議所、花巻観光協会 花巻温泉郷観光推進協議会
	地域住民	沢町振興会、里川口町内会、小舟渡自治会
	事務局	観光課・道路課、都市政策課、賢治まちづくり課
	オブザーバー	岩手河川国道事務所

関係者との連携・調整の場となる組織と委員構成(計画実行組織)

名称	分野	団体名
(仮)花巻地区かわまちづくり 計画策定 ワーキング部会	利活用	北上川フィールドライフクラブ、ミズベリング花巻 ドーバーファーム市民の会、下の畑保存会等
	商工・観光	商工会議所関係者、青年会議所関係者
	地域住民	市民(公募等)
	行政	市:観光課・道路課・都市政策課、賢治まちづくり課 国:国土交通省岩手河川国道事務所

協議会の開催経緯

協議会	日程	主な議題
第1回	令和6年7月5日	協議会設立、計画素案の提示
第2回	令和6年9月30日	計画案の協議
第3回	令和7年2月(予定)	計画案の策定

5.安全な河川利用に向けた取組

- 救急救命講習などを受講したスタッフの配置
河川利用者の安全確保に向けて、北上川フィールドライフクラブの活動においては、以下の者が、運営組織のスタッフとして参画し、安全面での指導及び安全確保を行う体制を確保している。
消防大学校を卒業し、救命講習などを受講したスタッフ(消防署OB)を配置。
- 人材育成のための「リバーマスタースクール」の実施
北上川フィールドライフクラブが所属するNPO法人北上川流域連携交流会において、平成8年より「川に導くリーダー」や「水辺活動のサポーター」など、地域や学校、体験活動の場で活躍できる「川の達人」の育成を目的に「リバーマスタースクール」を開校している。



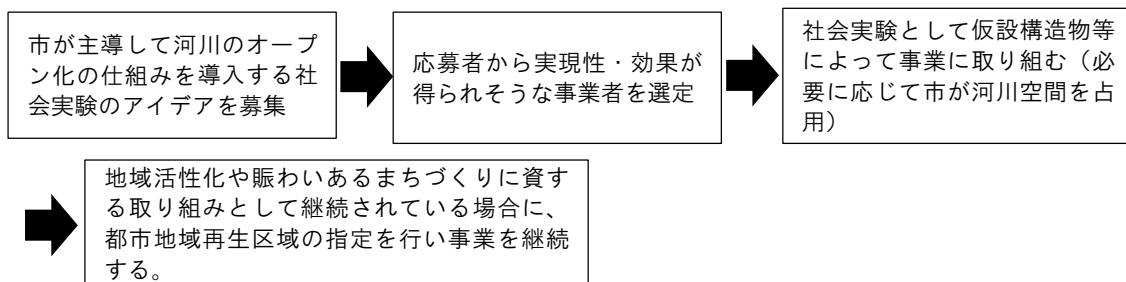
リバーマスタースクール
(ロープレスキューの実演)
出典：NPO法人北上川流域連携交流会HP



リバーマスタースクール
(フィールドワーク)
出典：NPO法人北上川流域連携交流会HP

6.都市・地域再生等利用区域の指定に関する取組

- 都市・地域再生等利用区域の指定に関する取組については、一般公募する形で市民に限らず広くアイデアを公募して、まず社会実験の形で取り組みを始めます。
- 本計画始動後の整備によりさらなる利活用が望める朝日橋周辺の右岸河川敷及び側帯天端での実施等を想定します。








7.生物の生息・生育・繁殖の場の保全・創出に関する取組

- 計画対象地における北上川左岸は護岸改修されておらずオニグルミはヤナギなどによる河畔林が繁茂する自然護岸が連続しており、貴重な動植物の生息環境となっている。
- イギリス海岸周辺の泥岩層の河岸にはセキレイやカワセミが巣をつくっている。
- 花巻市では環境省、岩手県と連携して「水生生物調査で川の水質を調べよう」として、6月から9月にかけて水生生物調査を実施している。調査は団体単位で申し込む形式となっており、市民団体や学校が参加している。市では花巻環境マイスターを講師として派遣している。



上流から連続する北上川左岸の河畔林

1.河川名	
①～⑦北上川水系・北上川・猿ヶ石 北上川・猿ヶ石川	
2.提案事業の実施範囲	
① [水上アクティビティの充実]北上川水系北上川・猿ヶ石川 銀河大橋～花巻南大橋地区 ② [イギリス海岸の活用]北上川水系北上川 イギリス海岸地区 ③ [イベント等の展開]北上川水系北上川 北上川河川敷 ④ [水辺体験型アクティビティの創出]北上川水系北上川 下ノ畑周辺地区 ⑤ [新たな花の風景づくり]北上川水系北上川・猿ヶ石川 銀河大橋～花巻南大橋地区 ⑥ [賢治を感じる散策路ネットワークづくり]北上川水系北上川 中心市街地全域 ⑦ [市街地・花巻温泉郷との連携]北上川水系北上川・市街地 花巻温泉郷～北上川全域 ○ [社会実験の展開(ソフト事業)]北上川水系北上川 中心市街地全域	
3.提案事業の概要	
① [水上アクティビティの充実]北上川水系北上川・猿ヶ石川(銀河大橋～花巻南大橋地区) [花巻スポーツランドにおける体験活動の継続・受け入れ体制の強化] ○ 動力船の牽引によるゴムボートを使ったガイド付き河川遊覧(銀河大橋～花巻スポーツランド) ○ カヌーやボートを使った川下り(北上川・十二沼等) ○ カヌーやボートを使った水上自然観察会(猿ヶ石川合流部周辺、下ノ畑周辺、その他) ○ ライフジャケットを着用して川流れ体験 ○ 水辺での川遊び(花巻スポーツランド周辺)	 <p>ゴムボートを使った河川遊覧</p>
② [イギリス海岸の活用] 北上川水系北上川 イギリス海岸地区 [既存の活動の継続] ○ 宮沢賢治とイギリス海岸に関するパネル展(ドーバーファーム市民の会が年に数回実施) ○ 近くの畑でとれた野菜の収穫祭(ドーバーファーム市民の会が毎年実施) [新たな活動の検討(例)] ○ 天文サークルの協力を得るなどして、宮沢賢治の著作に登場する星座の話を変えながら星空観察会 ○ 桜づつみを活用したさくら祭り	 <p>智恵子展望台での星空観察 出典：「メトロポール」(高村幸太郎記念館通信第7号平成29年8月25日号)</p>
③ [イベント等の展開] 北上川水系北上川 北上川河川敷 [開催されているイベント等の継続] ○ 花火ファンタジー(花火大会) ○ 消防訓練 ○ デコトラ撮影会 [新たな河川敷利用の検討(例)] ○ キャンプイベント ○ 桜づつみを活用したさくら祭り ○ 降雪期での雪遊び	 <p>イーハトーブフォーラムチラシ 出典：出典：花巻市HP</p>  <p>消防訓練 出典：出典：花巻市</p>
	 <p>降雪期の雪遊び 出典：花巻スポーツランド</p>

④ [水辺体験型アクティビティの創出]北上川水系北上川 下ノ畑周辺地区

[「下ノ畑」の活用]

- 北上川に隣接する「賢治自耕地(下ノ畑)」における休憩・農業体験等の継続と新しい体験型アクティビティの検討

[新たな水辺の体験型アクティビティ検討(例)]

- キッチンカーによる飲食
- チェアリング(簡易な可搬イスでくつろぐ)



下ノ畑における収穫体験

出典：宮沢賢治自耕地「下の畑保存会10年の歩み」(宮沢賢治自耕地「下の畑保存会」)

⑤ [新たな花の風景づくり]北上川水系北上川・猿ヶ石川 銀河大橋～花巻南大橋地区

[市民による花壇の整備の継続]

- ドーバーファーム市民の会による花巻水辺プラザの花壇の整備の継続
- 下の畑保存会による「下ノ畑」の花壇等の整備の継続

[水辺の花壇・アドプト制度の検討(例)]

- 水辺に花壇を設けて管理運営する主体を募集(既存の補助制度を活用)



河川法面に花壇を設置している事例
北上川(盛岡市)

⑥ [賢治を感じる散策路ネットワークづくり]北上川水系北上川 中心市街地全域

- 桜並木の遊歩道と川沿い、中心市街地に点在する宮沢賢治に関連する資源をつなぐネットワークづくり(朝日橋、下ノ畑等)によって市街地と水辺を結び、パンフレットやホームページなどでPRすることによって、観光客の利用を促進すると同時に、川沿いや公園の散歩、ランニング、犬の散歩等の利用の普及・促進といった日常利用を促進するコンテンツを検討。

⑦ [市街地・花巻温泉郷との連携]北上川水系北上川・市街地 花巻温泉郷～北上川全域

[花巻温泉郷と水上アクティビティをセットにした商品づくり]

- 花巻温泉郷と水上アクティビティをセットにした理旅行商品づくりを検討。

[北上花巻温泉サイクリングロードのPR]

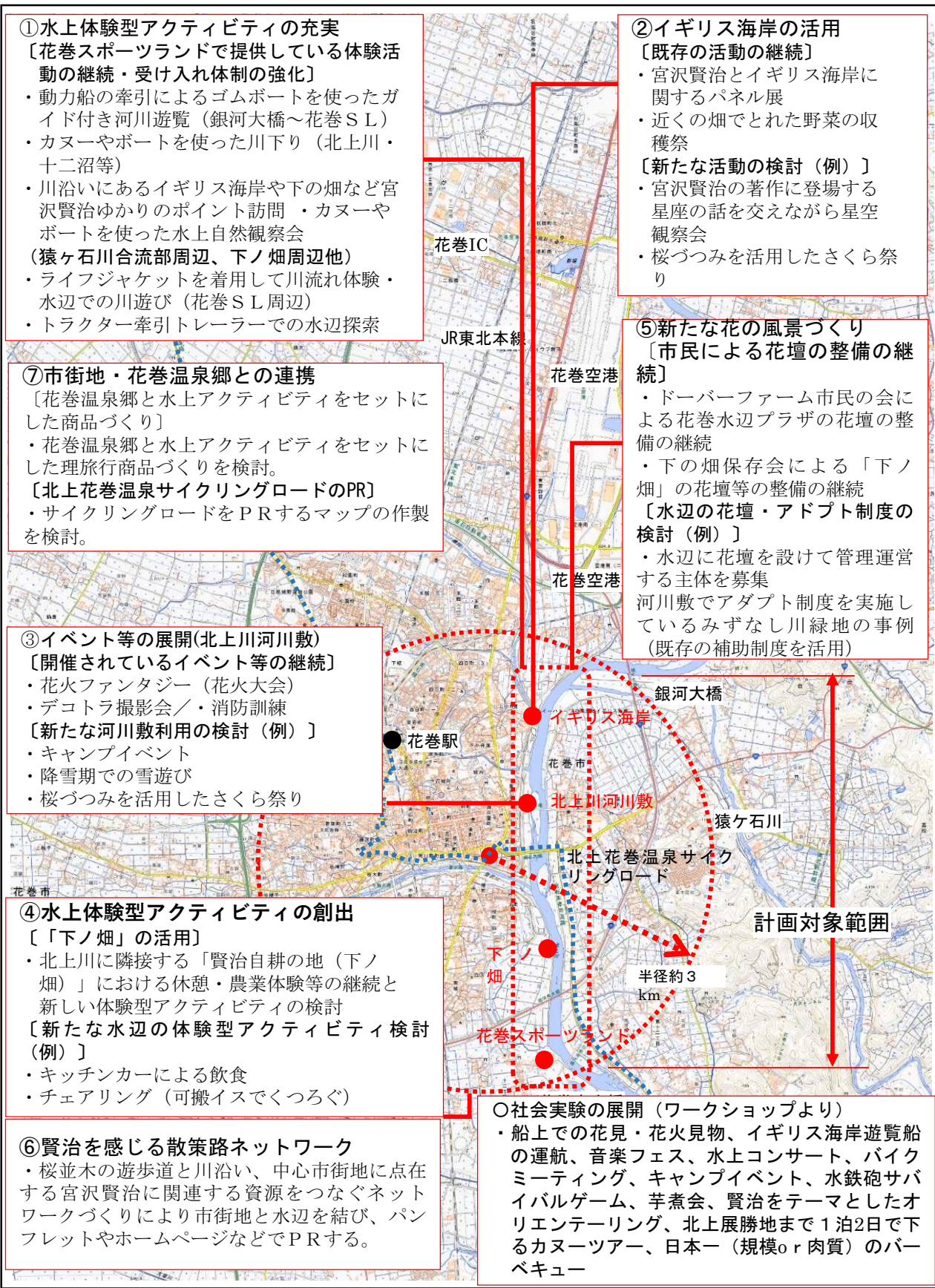
- サイクリングロードをPRするマップの作製を検討。

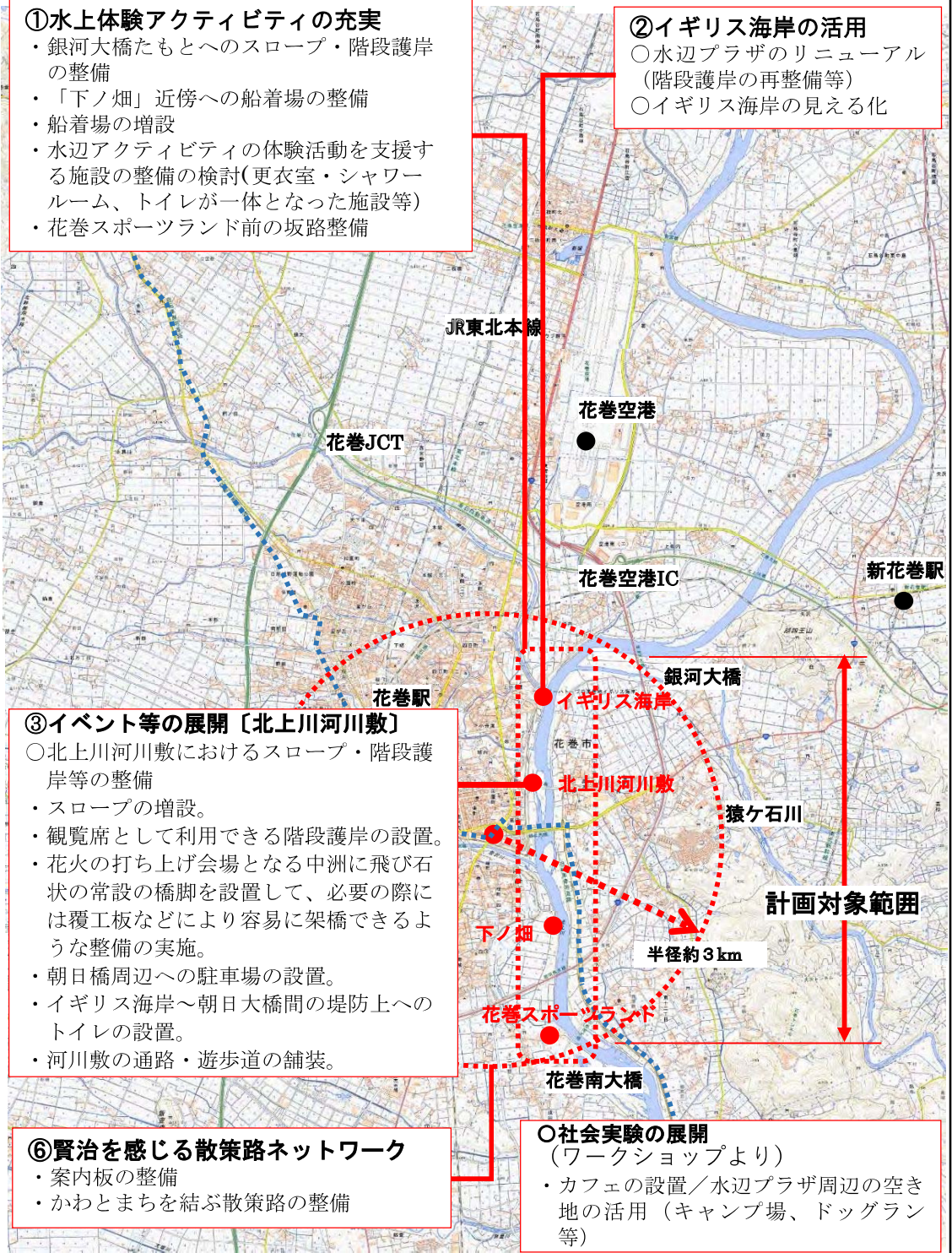
○ [社会実験の展開(ソフト事業)]北上川水系北上川 中心市街地全域

- ・ 市民に限らずに民間事業者など広くアイデアを募集して、市民の憩いの場の創出や観光客・来訪者などのイベント参加など、かわとまちの融合を実現する手法の導入を検討します。
- ・ 一般的に占用場所を決めてからアイデアを募集することが多いが、花巻市の場合はイギリス海岸、朝日橋周辺など候補地が多くあると想定されるため、場所を決めずにアイデアを募集することも考えられます。
- ・ かわまちづくりを推進する協議会等の組織で審査を行い実現すべきアイデアを選定します。

<アイデアの例(ソフトのアイデア)>ワークショップより

船上での花見・花火見物、イギリス海岸遊覧船の運航、音楽フェス、水上コンサート、バイクミーティング、キャンプイベント、水鉄砲サバイバルゲーム、芋煮会、賢治をテーマとしたオリエンテーリング、北上展勝地まで1泊2日で下るカヌーツアー、日本一(規模or肉質)のバーベキュー



<p>1.河川名</p> <p>北上川水系北上川</p>
<p>2.整備範囲</p> <p>北上川水系北上川 銀河大橋～花巻南大橋</p> <div style="display: flex; justify-content: space-between;"> <div data-bbox="247 481 805 772" style="border: 1px solid red; padding: 5px;"> <p>①水上体験アクティビティの充実</p> <ul style="list-style-type: none"> ・銀河大橋たもとへのスロープ・階段護岸の整備 ・「下ノ畑」近傍への船着場の整備 ・船着場の増設 ・水辺アクティビティの体験活動を支援する施設の整備の検討(更衣室・シャワールーム、トイレが一体となった施設等) ・花巻スポーツランド前の坂路整備 </div> <div data-bbox="973 481 1364 638" style="border: 1px solid red; padding: 5px;"> <p>②イギリス海岸の活用</p> <ul style="list-style-type: none"> ○水辺プラザのリニューアル(階段護岸の再整備等) ○イギリス海岸の見える化 </div> </div>  <div data-bbox="247 1310 805 1758" style="border: 1px solid red; padding: 5px;"> <p>③イベント等の展開〔北上川河川敷〕</p> <ul style="list-style-type: none"> ○北上川河川敷におけるスロープ・階段護岸等の整備 ・スロープの増設。 ・観覧席として利用できる階段護岸の設置。 ・花火の打ち上げ会場となる中洲に飛び石状の常設の橋脚を設置して、必要の際には覆工板などにより容易に架橋できるような整備の実施。 ・朝日橋周辺への駐車場の設置。 ・イギリス海岸～朝日大橋間の堤防上へのトイレの設置。 ・河川敷の通路・遊歩道の舗装。 </div> <div data-bbox="247 1803 805 1937" style="border: 1px solid red; padding: 5px;"> <p>⑥賢治を感じる散策路ネットワーク</p> <ul style="list-style-type: none"> ・案内板の整備 ・かわとまちを結ぶ散策路の整備 </div> <div data-bbox="861 1803 1364 1960" style="border: 1px solid red; padding: 5px;"> <p>○社会実験の展開 (ワークショップより)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・カフェの設置/水辺プラザ周辺の空き地の活用(キャンプ場、ドッグラン等) </div> <div data-bbox="1101 1971 1364 2016" style="text-align: right;"> <p>0 2 km</p> </div>

3.整備内容

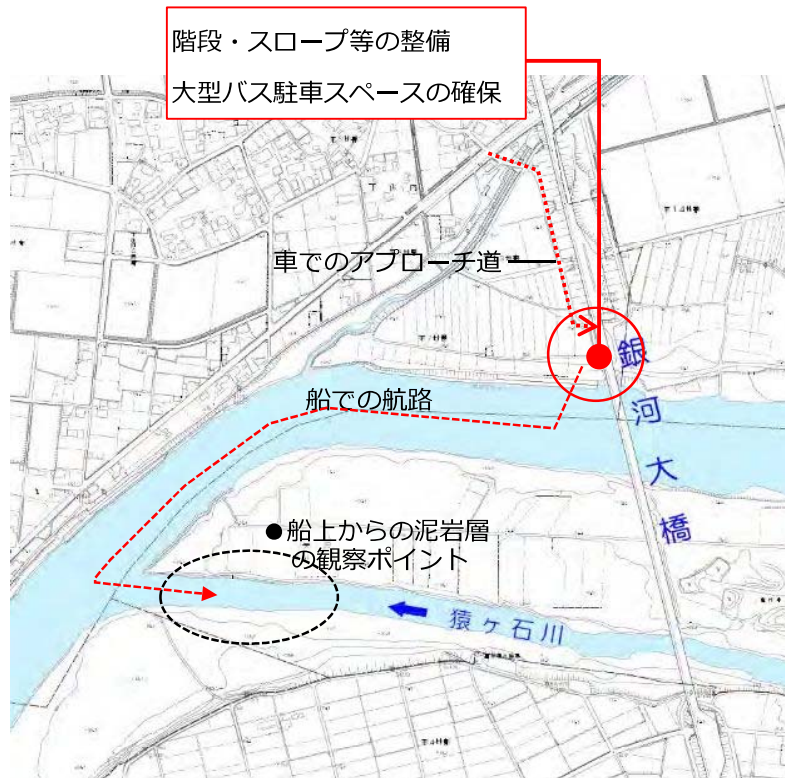
北上川水系・北上川

基本方針①水上アクティビティの充実・基本方針④水辺体験型アクティビティの創出に関連する整備

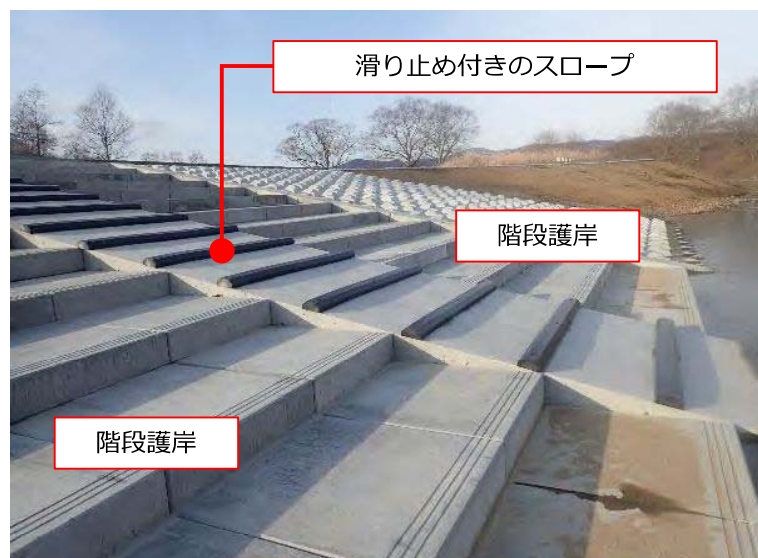
〔整備概要〕

○銀河大橋たもとへのスロープ・階段護岸・駐車場の整備

- ・花巻スポーツランドではゴムボートを動力船で牽引して、銀河大橋から花巻スポーツランドまで下る体験を行っており、人気のあるアクティビティとなっています。猿ヶ石川に入ってイギリス海岸と同様の泥岩層の河床を見るために、水辺プラザの船着場ではなく銀河大橋を出発点にしています。
- ・しかし銀河大橋には船を下す階段護岸やスロープがなく、水辺のアクティビティの利便性を高め活性化するために階段護岸、スロープを整備します。
- ・また、水辺に大型バスが降りて、駐車できる場所を確保します。



〔整備のイメージ〕



一関水辺プラザに整備された舟の乗降施設

○「下ノ畑」近傍への船着場の整備

〔整備概要〕

- ・「下ノ畑」は地元有志によって整備・維持管理されており、宮沢賢治をしのぶ貴重な観光資源となっています。
- ・「下ノ畑」を、船を利用したアクティビティの際の貴重な休憩・立ち寄り地点とするために、船を係留して上陸できる船着場を設置します。
- ・下の畑の直下は水深が浅いため船を寄せられないので、上流の桜の大木の周辺に整備します。



〔整備のイメージ〕



簡素な手づくり栈橋のイメージ (矢切の渡し)

出典：ちば観光ナビ

○船着場の整備

〔整備概要〕

- ・今後、水上アクティビティの充実に併せて船着場を増設します。

○水辺アクティビティの体験活動を支援する施設の整備の検討

〔整備概要〕

- ・水辺アクティビティに不可欠な更衣室やシャワールーム、トイレが一体となった施設の整備を検討します。民間施設に対する補助金を創出する、あるいは公共施設として建設する等さまざまな方法について検討します(場所未定)。

○花巻スポーツランド前の坂路整備

〔整備概要〕

- ・花巻スポーツランドの前の水辺に降りる坂路が砂利敷で滑りやすいため舗装を行います。



基本方針②イギリス海岸の活用に関する整備

○水辺プラザのリニューアル

〔整備概要〕

- ・壊れている階段護岸の補修、安全にわたれる飛び石への改良、和式トイレの洋式化などを行います。
- ・例えば、飛び石については踏面の面積が小さく、丸みを持っており歩きにくいいため、もう少し面積を広くした平面的な飛び石にすることを検討します。



〔整備のイメージ〕



瀬川の飛び石（現況）



鴨川（京都市）の事例

○イギリス海岸の見える化

〔整備概要〕

- ・ 泥岩層が陸上から見える場所として瀬川合流部左岸、ひよこ保育園の下、水上から見える場所として猿ヶ石川の北上川合流部付近があり、これらをうまく活用して、写真撮影ができるようにスポットを整備したり、案内板を整備します。

〔整備のイメージ〕

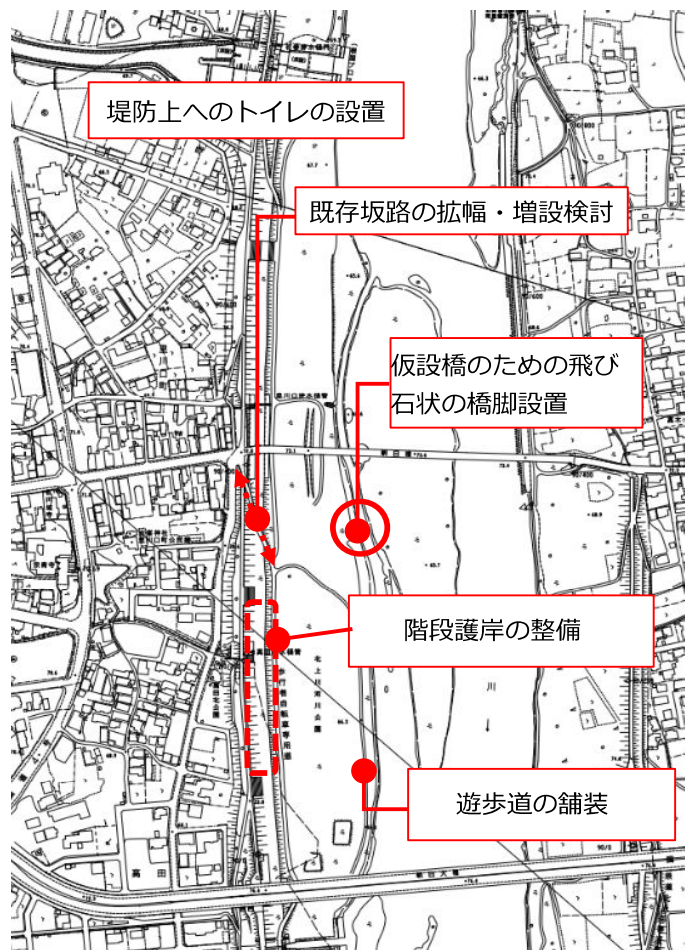


泥岩層が露出している瀬川合流部付近をうまく活用したい

基本方針③イベントの展開に関連した整備

〔整備概要〕

- ・ 北上川河川敷では花火大会などの大きなイベントや水防演習など、多くの人や車が集まるイベントが行われています。しかし、スロープが一か所しかないため、車両の搬入と搬出を分けるためのスロープ増設の地元要望が出ており、スロープを増設します。加えて既存スロープの幅が狭いことから車両と人のすれ違いが難しいため拡幅を検討します。
- ・ 堤防法面の一部に階段護岸がありますが、花火大会の観覧席としては幅員が十分でないことから、避難路と位置付けられ、観覧席としては利用しないこととなっています。このことから、花火大会など大きなイベントの際に観覧席として利用できる階段護岸を設置します。
- ・ 花火大会の打ち上げ場所は中州であり、車が渡れる必要があるため、飛び石状の常設の橋脚を設置して、必要の際には覆工板などで容易に架橋できるような整備を行います。
- ・ 朝日橋周辺への駐車場を設置します。
- ・ イギリス海岸～朝日大橋間の堤防上へトイレを設置します。
- ・ 河川敷の通路・遊歩道について利用しやすくするために舗装します。



〔整備のイメージ〕



磐井川緑地（一関市）に整備された階段護岸

基本方針⑥賢治を感じる散策路ネットワークに関連した整備

〔整備概要〕

○案内板の整備

朝日橋が宮沢賢治の代表作「銀河鉄道の夜」の舞台のモデルになっているといわれていることから、それらを伝える案内板を設置します。「かわ」と「まち」をつなげるような、宮沢賢治の童話ゆかりの場所をめぐるコースを下記の資料を参考に作成します。

○川と街を結ぶ散策路の整備

「かわ」と「まち」をつなげるような、宮沢賢治の童話ゆかりの場所をめぐるコースを設定し、ウォーキングトレイル事業で整備した休憩施設や案内板等の補強をしていきます。

〔整備のイメージ〕

例えば朝日橋と銀河鉄道の夜に関する資料(P11参照)を基に朝日橋のたもとに案内板の整備を検討します。



既存の案内・解説版（左：イギリス海岸、右：下ノ畑）

○社会実験の展開（ハード事業）

- ・市民に限らずに民間事業者など広くアイデアを募集して、市が占用を行った上で、市民自身や民間事業者が主体となってアイデアを実現する手法の導入を検討します。
- ・一般的に占用場所を決めてからアイデアを募集することが多いが、花巻市の場合はイギリス海岸、朝日橋周辺など候補地が多くあると想定されるため、場所を決めずにアイデアを募集することも考えられます。
- ・かわまちづくりを推進する協議会等の組織で審査を行い実現すべきアイデアを選定します。

<アイデアの例（ハードのアイデア）>ワークショップより
カフェの設置／水辺プラザ周辺の空き地の活用（キャンプ場、ドッグラン等）

4 整備の実現方策

・整備工程

場所	事業者	事業内容	R8	R9	R10	R11	R12
銀河大橋たもと	河川管理者	スロープ・階段護岸					
水辺プラザ	河川管理者	階段護岸補修					
	花巻市	和式便所の洋式化					
	河川管理者	安全にわたれる飛び石の改良					
イギリス海岸	花巻市	泥岩層が陸上から見える場所の撮影スポット整備					
北上川河川敷	河川管理者	階段護岸					
	河川管理者	スロープ					
	花巻市	駐車場					
	花巻市	通路舗装					
	花巻市	堤防上のトイレ整備					
	花巻市	案内板					
下ノ畑周辺	河川管理者	船着場					
花巻スポーツランド周辺	河川管理者または花巻市	坂路舗装					
場所未定	花巻市で可能性を検討	水辺アクティビティの体験活動を支援する施設の整備					
	河川管理者	船着場の増設					
	花巻市	案内板					

5 多自然川づくりに関する事項

- 北上川について、現状の貴重な動植物の生息環境となっている自然河川の状態を維持することとする。

6 その他特筆すべき事項

- かつては水遊びや魚とりなど生活を密着した存在であった北上川及びその支流も、市街地の端に位置付けられていることや、洪水等の危険性を心配するあまりに川に近づかないような教育が行われ人々の川離れが進んでいる。
- そこで、本計画による市街地整備と一体となった水辺整備により、まちの空間と融合する河川空間を創出するために治水上及び河川利用上の安全・安心に係る河川管理施設を整備し、河川空間と商業空間が一体となった新たなまちを醸成する。

維持管理計画書

1.持続的な有効利用に関する計画		
①「かわまち」を地域のブランドイメージに定着させる <ul style="list-style-type: none"> 宮沢賢治・花巻温泉郷など地域の観光ポテンシャルを有効利用したソフト施策の実施による魅力向上と地域のブランドイメージに新たに水辺を加えることで、地域や観光客等にとって魅力的なかわまちづくりを目指します。 ②適切な役割分担により継続的な管理運営を行う <ul style="list-style-type: none"> 河川管理者(国)、市、民間事業者、施設利用者等が適切な役割分担で継続的に維持管理をしていくことを目指します。 計画期間終了後も「(仮)花巻地区かわまちづくり計画推進協議会」を継続的に開催して、管理運営に関する課題の解決や、関係者間の情報の共有を図ります。 		
2.維持管理計画		
場所	整備内容	
銀河大橋たもと	スロープ・階段護岸	河川管理者(国):破損等に対する補修・安全管理 利用者:草刈り・清掃
水辺プラザ	階段護岸補修	河川管理者(国):破損等に対する補修・安全管理 市:清掃等
	和式便所の洋式化	市:破損等に対する補修・安全管理・清掃等
	安全にわたれる飛び石の改良	河川管理者(国):破損等に対する補修・安全管理・清掃等
イギリス海岸	泥岩層が陸上から見える場所の撮影スポット整備	河川管理者(国)または市:破損等に対する補修・安全管理、清掃等
北上川河川敷	階段護岸	河川管理者(国):破損等に対する補修・安全管理 市:清掃等
	スロープ	河川管理者(国):破損等に対する補修・安全管理 市:清掃等
	河川敷(市の占用箇所)	市:3回/年の草刈り 利用者:草刈り(市による乗用式草刈機貸与)
	河川敷(市の占用箇所以外)	河川敷利用者:草刈り(市による乗用式草刈機貸与)
	駐車場	市:破損等に対する補修・安全管理、清掃・草刈り等
	通路舗装	市:破損等に対する補修・安全管理、清掃・草刈り等
	堤防上のトイレ整備	市:破損等に対する補修・安全管理、清掃・草刈り等
	案内板	市:破損等に対する補修・安全管理、清掃等
下ノ畑周辺	船着場	河川管理者(国):破損等に対する補修・安全管理 利用者:草刈り・清掃
花巻スポーツランド周辺	坂路舗装	市:破損等に対する補修・安全管理、清掃等
場所未定	水辺アクティビティの体験活動を支援する施設	市:破損等に対する補修 施設を利用する民間事業者:施設の清掃
	船着場の増設	河川管理者(国):破損等に対する補修・安全管理 草刈り・清掃:が管理
	案内板	市:破損等に対する補修・安全管理、清掃等